



社会医療法人
同仁会
Dojinkai
Social Medical Corporation

私たちの理念「一視同仁」

同仁会報みみはら

2017年9月1日発行

第59号



発行 社会医療法人同仁会 同仁会報編集委員会 〒590-0821 堺市堺区大仙西町6丁184-2
TEL 072(244)7260 FAX 072(247)0165 URL http://www.mimihara.or.jp (同仁会HP)

2017年同仁会グループ新入職員オリエンテーション

後期

同期どうしの絆が深まりました



7月7日、8日の2日間、新入職員オリエンテーション(後期)を82人の参加で開催しました。場所は今回初めて「ロッジ舞洲」。自然があふれ、リフレッシュできる会場をお借りしました。

初めに森岡副理事長から開会の挨拶、動画で4月研修の振り返りと今回の研修目的(①悩みや不安を感じた時期に支え励ましあえる場、②同期の仲間と共に関わりあう機会、③同期の仲間と共に関わりあう機会)を説明していただきました。

最初の企画は「こころ元気に仕事するには」と題し、鎌田敏先生(こころ元氣研究所所長)をお招きし、体験型の講義を行っていただきました。

矢亮医師より、「HPH(ヘルスプロモーションホスピタル)について」、ストレッチやクイズを交えながら楽しく講義していただきました。患者さんだけでなく、職員自身も健康で働くことの大切さを学びました。最後に、職場の先輩全員からのメッセージカードをプレゼントしました。同期同士で最終ページに寄せ書きも書き、お互いへの思いを送り合いました。感動し涙を流している人もいました。

午後3時からの喜劇演奏と「こころに残ったエピソード」を振り返りました。患者さんを通しての悩みや喜びをお互いに語り合い、職種を超えて共有・共感する時間となりました。夕方からは、班ごとに分かれ施設内を散策しながら、指定の写真撮影する体験型企画「フォトロゲイニング」で交流を深めました。天気にも恵まれ楽しい時間になりました。

夕食はカレー作りとバーベキューをしました。火おこしから飯ごう炊き、一からグループで協力して取り組みました。力を合わせて作り上げることで一層チームワークが深まり、充実した時間になりました。

参加者からは、「しんどいこと辛いことを共有できた」「リフレッシュできた」「同期の大切さを今まで以上に感じた」「また集まれる機会がほしい」など、たくさん感想が寄せられました。

これからも同期の仲間を大切に、支え合いながら更なる成長を期待しています。

2日目は、大

こんにちは！ 同仁会グループ 事業所だより

サービス付高齢者向け住宅
「ひまわりの家蔵前」
看護小規模多機能型居宅介護
「ひまわりの里蔵前」



堺市北区蔵前町2-16-12
ひまわりの家・蔵前
TEL: 072-275-6910
ひまわりの里・蔵前
TEL: 072-275-6037

まじむくりの拠点のひとつとして

「今日はふれあいデイにお出かけですか？」朝から入居者のAさんが下りてきて、椅子に座って「デイサービスのお迎えを待ちます。」「Bさん、今日はご家族とお出かけですね。おいしいお昼食食べてください。」「Cさん、今日は影山先生の往診ですよ。」「Dさん、息子さんにお電話ですね。一緒にかけてみましょう。」「スタッフが入居者一人一人に声をかける朝の光景。今日もにぎやかなひまわりの一日が始まります。

「ひまわりの家蔵前」の入居者は30人を超え、「ひまわりの里蔵前」の利用者は17人になりました。スタッフもすっかり仕事に慣れ、広い館内でテキパキと仕事に励んでいます。

入居者は比較のお元氣な方が多く、フロアに出ておしゃべりしたりカラオケを楽しんだり。ご家族の訪問も多く、一緒に外出されるなど、これまでの拠点の一つとして地域に貢献していきたいと思っております。

(社会福祉法人ひまわり会 向井あきら)